



# 火の用心

冬は空気が乾燥し火災が発生しやすい季節



消防庁の統計によると、2022年（年間）の火災発生件数は全国で3万6375件。

1日あたり約100件の火災が発生しています。

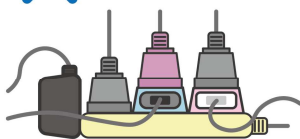
住宅を含む建物火災は2万0185件です。住宅火災の原因でもっとも多いのはコンロで1,791件、次いでタバコが1,282件、放火（疑いを含む）が916件、ストーブが830件、配線器具が687件の順。死者が発生した火災のうち、放火（疑いを含む）は232件発生し、244人が亡くなっており全火災による死者の約6人に1人。



火災の4件に3件は 失火によるもの



✕ タコ足配線はダメです！



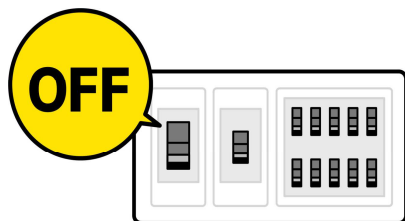
時々コンセント内のホコリを掃除機で吸い取る。

コンセント1箇所へ流せる電流の目安は15Aまで。

家の周囲に燃えやすいものを置かない。指定日以外にゴミを出さない。

火災報知機は10年で交換。

詳しく知るには消防庁HPへ



地震火災の約半数は電気機器が原因です。(通電火災)

地震火災を防ぐ啓発動画 (ダイジェスト版)



火の用心



火災の怖さは複数の死傷者が発生したり、近隣への被害も少なくないことです。

卓上コンロ使用時は、一酸化炭素中毒故にご注意を